

A 2020.6.1/Vol.18 芽吹く未来へ SSIST

社会福祉法人 萌葱の郷

自閉症総合支援センター・子育て総合支援センター





災厄を乗り越えて新たな時代を

理事長 五十嵐 康 郎

令和元年度事業として、大分市中戸次に「へつぎ保育園」並びに「法人本部事務所棟」を新築いたしました。大分市の待機児童対策として、4月に開園した「へつぎ保育園」は耐震性、耐火性に優れた鉄筋コンクリート造です。屋根は洋風の粘土瓦を使用し、壁は塗り壁で正面玄関にはステンドグラスを設置し、南欧風の建物になりました。

法人本部事務所はこれまで「めぶき園」の事務所の一角を間借りしていましたが、「めぶき園」の職員が増え、事務所が手狭になる一方、豊後大野市内に7事業所、大分市内に6事業所があり、事務量が大幅に増え、日々の連絡事務や会議等に支障をきたしていました。

新築した本部事務所は豊後大野市及び大分市の各事業所から利便性の良い中間点にあります。大会議室、小会議室も備え、各種会議や職員採用面接等も本部事務所で行えるようになりました。

本部事務所を新築し、夏には東京オリンピックが開催されることから、期待に胸を膨らませていましたが、2019年12月に新型コロナウイルス（COVID-19）が中国湖北省武漢市を中心に発生し、僅か数カ月で世界200以上の国と地域に広がり、世界中で多数の感染者・死者が出て、現在も増え続け、終息の見通しが立たない状況です。

人と人との接触や飛沫から感染が広がることから、外出自粛要請や休業要請、材料や部品が入らないことによる休業等による廃業や倒産が増え、約90年前の世界恐慌以来の深刻なコロナ大恐慌が予測されています。政府も国民も全く予期していなかったことから、コロナパニックの様相を呈しています。

1日も早い終息を願うばかりですが、ワクチンも治療薬もない現状から終息には2年かかるという専門家の意見もあります。私たちにできることは不要不急の外出や人との接触を避けて、新型コロナウイルスに感染しないこと、感染させないことしかありません。

消毒、手洗い、マスク、WEB会議等感染防止に全力をあげていますが、4月20日現在までに数人の職員が発熱し、これまでであれば熱が下がるまでお休みいただくという対応で済みましたが、今回についてはコロナウイルス感染の可能性も考えなければなりません。保健所に相談してもPCR検査を受けられない状況です。

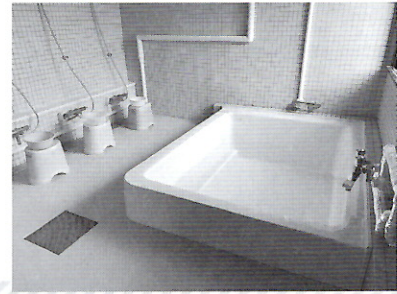
症状の出ない人や軽症の人も感染源になると言われていますが、感染を防止するために、症状の出ない人や検査を受けられない人にどう対処すればよいのか、保育や療育、支援は濃厚な人と人との接触を前提にしていますので、いつ感染しても不思議ではありません。利用者や保護者の家族の生活を維持するという使命を考えると安易に休業することはできません。万一、閉鎖せざるを得ない事態になれば、利用者の方々に多大なご迷惑をおかけすることになります。こうした観点に立って、終息の日まで、職員一丸となって感染防止に最大限の努力をしたいと考えています。

公益財団法人 車両競技公益資金記念財団 助成事業完了のお知らせ

この度、公益財団法人 車両競技公益資金記念財団の助成金の交付を受けて、めぶき園の大浴室、A棟トイレ、B棟男子トイレの改修工事を実施しました。

めぶき園は開園から約30年、お風呂場やトイレに関しては、大きな改修工事がないうまに過ぎてきました。この度、車両競技公益資金記念財団の助成を受けることで、改修工事を実施することができました。新しくなったトイレやお風呂場が以前より快適で温かい場所になり、利用者の皆さんも嬉しそうなお姿が伺えます。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人車両競技公益資金記念財団をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。



私の療育論



「利用者は私の先生」

相談支援事業所プラス
主任支援員 工藤 ともみ
相談支援専門員

ある時は、まず利用者の気持ちを考慮し、行動特性からどのような対応や環境を設定したらよいかを職員みんなで案を出し合い、工夫

12年前入社して、最初の配属先は、障がい者支援施設「めぶき園」でした。めぶき園に入って衝撃だったのは、私の不適切な対応に対し、利用者が「嫌だ」という拒否の思いを、囁む、叩く、蹴るなどの攻撃的行為で表してきたことでした。私自身どう対応したら良いのかを上司や同僚に相談した結果、まずは利用者一人ひとりのことをよく知り、お互いの信頼関係を築いていくことが重要だと感じました。

ある日、順調に関係が築けていると思っていた利用者に蹴られ、とてもショックで悩みました。関係が築けていたと思っていたのは、私だけだったので。自分の目線からしか利用者を見ていなかった事に気が付き、相手の目線になって、利用者自身は何をしたのか、どんな気持ちなのかを考えていなくったと思います。それだけ利用者自身も苦しかったと思います。もう一度始めから関係を築いていくことにしました。

そこで、利用者の気持ちを押し付けながら、私自身が利用者と一緒に、仕事や活動を一緒にすることを心掛けました。例えば、散歩活動では、開放的な自然の中で四季折々の景色が楽しめ、利用者自身が気持ち良く感じる場所を事前に探したり、スポーツクラブで走る時は、一緒に走り体を動かすことで、心地良い疲れと達成感を利用者と共に味わいました。課題行動が

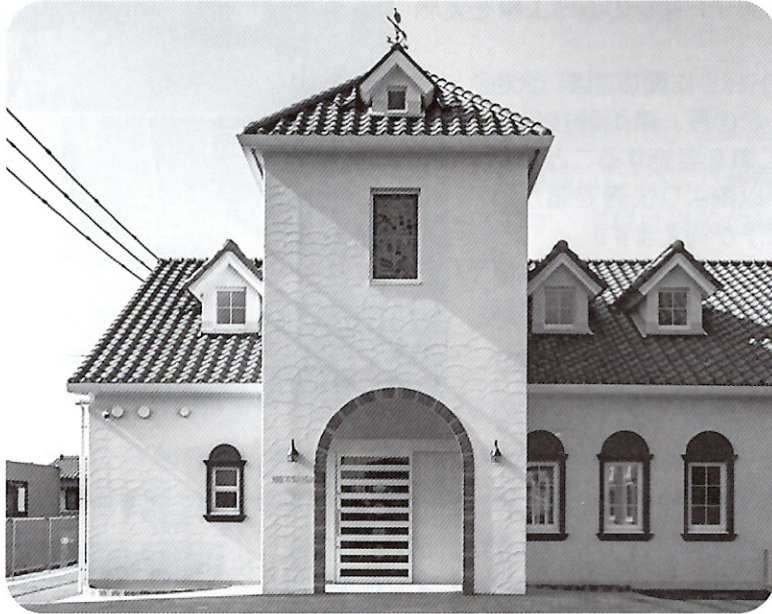
したりすることは、いろいろなアイデアが出て楽しいものでした。実際に支援してみても、ピタッと合った時は、利用者との気持ちが通じ合えたと感じる瞬間でした。自分自身も楽しみながら活動すると利用者にも伝わり、お互いより良い方向へと支援することができると感じました。

そして、支援する際に心掛けていることは、利用者との真摯に向き合うということです。当り前のように思われますが、利用者から拒否されて、そこで支援を止めてしまったら終わりです。自分の対応を振り返りながら、その度に向き合い、継続して支援していくこと、諦めずに、利用者を通じて支援すること、そうすると、利用者との気持ちが通じ合い、利用者もこちらの思いに添えてくれるのです。

現在、私は相談支援業務に従事していますが、利用者を始め、ご家族が何を希望されているのか、どう思っているのかを真摯に向き合いながら、サービス等利用計画に取り組んでいます。利用者の素敵な笑顔を思い浮かべ、利用者ごどのようなサービスを利用したら喜んでたり充実できたりするのか、私自身楽しみながら、毎日仕事をしています。



こどもの夢へつぎ保育園



園舎全景

所在地・大分市中戸次5620

T E L ・ 097-574-8673

F A X ・ 097-574-8674

開園時間・ 7:00~18:00

延長保育・ 18:00~19:00

定員・ 18名 (0歳: 6名
1・2歳: 12名)



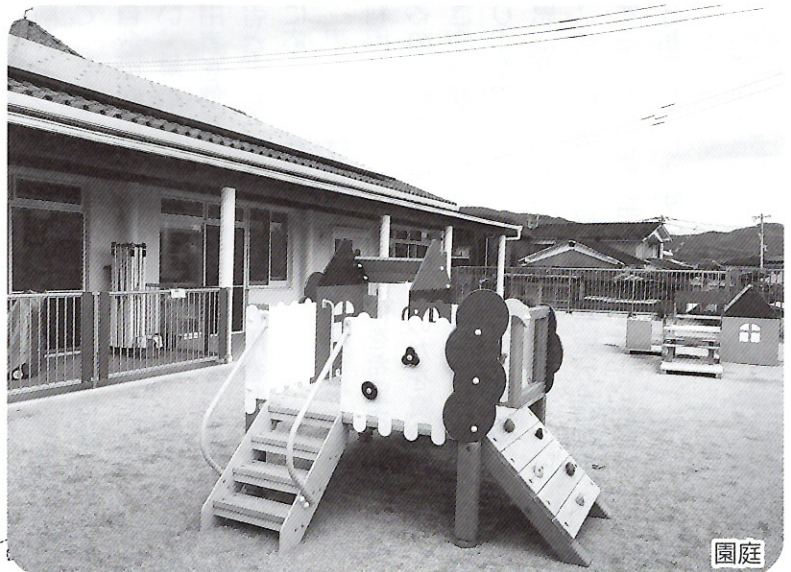
ステンドグラス①

令和2年4月に大分市戸次地区白滝橋側に開所しました。0歳児から2歳児までの未満児を対象として、ゆとりある環境の下「丁寧な保育」を目指しています。接続園として、こざいこども園、キッズアカデミー保育園と連携させていただいております。家庭と園との連携の下、保護者と保育士が共にのびのびと育ちあい、その愛情豊かな生活の中で子どもたちが自ら自他を知り、違いを受け容れ、支えあう基礎作りをしていきたいと思ひます。

保育理念

自他を知り 違いを受け容れ 支えあう

こども一人ひとりをかけがえのない存在として尊重し、保護者や地域社会とともに「お互いを尊重し合える」人権意識を育む。



園庭

保育園の一日

時間	活動内容
7:00	随時登園 自由遊び・お片付け
9:00	おやつ (検温) 活動 (ふれあい遊び・体操・歌♪月等)
11:00	食事準備 (排泄・手洗い) 食事
12:00	午睡準備 (読み聞かせ等) 午睡 (休息)
15:00	おやつ・検温
16:00	おかえり・あいさつ 自由遊び 随時降園
18:00 19:00	延長保育

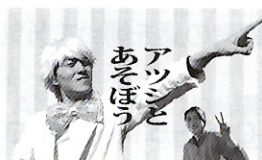


設備

- ◆ 乳児室
- ◆ 保育室
- ◆ ほふく室
- ◆ 沐浴場
- ◆ 倉庫
- ◆ 遊戯室
- ◆ 調理室
- ◆ 医務室
- ◆ 事務室



チャンネル萌葱の郷



萌チャンネルニューチューバー「アツシ博士」と「おおいわ助手」です。法人の謎をいろいろと紹介していますので、動画でもお楽しみください。今号は、「へつぎ保育園トトロの謎」について紹介しています。





発達障がい者支援専門員・ ペアレントメンターを 派遣しています！

『発達障がい者支援専門員等 派遣事業』を知っていますか？

令和元年度から大分県の事業として、様々な福祉事業所・保育所・学校・親の会・一般企業等の団体を対象に、発達障がい者支援専門員(通称SV)が訪問し、発達障がいについての研修や、発達障がい児・者への対応方法の助言等を行っています。また、ペアレントメンター派遣では、上記の団体での講話、ピアカウンセリング等を実施しています。



発達障がい者支援専門員とペアレントメンターってなに？

『発達障がい者支援専門員』は、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会が実施している発達障がい者支援専門員養成研修を修了し、各地域で活躍していただいている発達障がいに関する専門家です。現在は、228名がSVとして登録されています。

『ペアレントメンター』は、発達障がいのお子さんの養育経験がある保護者の方で、大分県が平成27年度から実施しているペアレントメンター養成研修を修了した方々です。同じ経験を持つ保護者として、子育ての悩みを聴き、寄り添い共感することや、発達障がい児を育てた体験を話す事で、発達が気になるお子さんの子育てを支援します。現在は、79名が活動しています。

令和元年度の派遣実績

保育園(保育協議会等)	33	子育て支援拠点	22	自立支援協議会	1
幼稚園(認定こども園)	25	障害児通所支援事業所	21	家族会	21
小学校	9	相談支援事業所	3	行政	11
中学校	3	障害者支援施設	1	その他	3
特別支援学校	1	放課後児童クラブ	22	合計	176

多くの申込者の方から、『対応方法が詳しく分かって良かった。』『同じ経験を持つ先輩保護者の話を聞いて勇気づけられた。』などの意見をいただいています。

《お問い合わせ先》 大分県発達障がい者支援センター ECOAL TEL: 097-513-1880

conversation with

めぶき園 園長 野上悦生



話し手：野上 悦生(=野)

聞き手：A

- A**：今日をお願いします。さーて何から聞きましょうかねー。
では、まずは野上さんと福祉の出会いは何でしょう？
- 野**：出会いなー。小・中・高とずっと野球してたんやけど、小学校の近くに障がい者の作業所があって。もう40年も前の話やけど。当時は学校の中に一般の人が入ってくるのが普通やったんよ。で、そこの作業所の人も入って来てたりしたの。当時は福祉教育なんてないから「なんだこいつ」「変な人が来た」って感じでね。それに対して小学校の先生がすげー怒ったりとかしよった。野球してたら、そこの作業所の人何人か見に来るグループがあって。練習とか試合とか見に来てたんよ。最初はさ「何で見てんだよ」って感じだったんだけど、純粹に良い人たちだから、練習が終わると「ナイスバッティング」とか言ってくれるんよ。目の前通ると「今日、勝ったな」とか言ってくれて。自分も小学生やけん嬉しくて。話すようになって。やり取りするようになったんよ。ある時、グラウンドで車いすの人が動けなくなって、ぬかるみにはまったかなんかで。これまでの関わりもあったし助けちゃろうと思って近づいたら「押さなくていいよ、自分でやるから」って言われて。その時にハツとしたんだよね。だから自分の療育の信念はそこにあるかって。そこから来るかな。当時はスーパーのレジ打ちをしている障がい者の人もいたし、普通に町中歩いてるし。自分の周りは特に多かったかな。偏見や差別もあったけど。それが福祉との出会いかな。
- A**：以前は就職したら犬飼に住まなくてはならないとのことでしたが、仕事の後にまっすぐ家に帰ってましたか？
- 野**：まっすぐ家に帰ってたよ～笑
- A**：ほんとですか～笑
- 野**：当時は犬飼の町営住宅に住むのが採用の条件だったのよ。だから、よく近藤さん（どんこの里いぬかい管理者）とつるんでたの。棟は違うけど。近藤さんが先に住んでて。近藤さんが4月、俺が7月。
- A**：で、どこに遊びに行ってたんですか？
- 野**：よく温泉に入りに行ってたね。当時あった「らくらく湯」ってところにね、もうないんだけど。今は焼き肉屋になってるかな。当時はね、利用者の風呂入れをした時に一緒に入ったりしてたんだよね。Tさんと湯船に浸かってのんびりしてたかな。
- A**：へえ良い思い出ですね。
辞めたいと思ったことはありますか？
- 野**：あるよ、いっぱいある。最初の頃もそうだけど。近藤さんは学生の時からめぶき園に泊まりのバイトに来てたり、自閉症の勉強とか教授の下で学んだみたいやけど、俺なんか、大学が理事長の後輩ではあるけど、全然、福祉とか自閉症とかわからんまま来てるから。あの頃、過去最高太ったのに、1カ月くらいで10kgも痩せたよ。当時の看護師が「ちょっと、どっか悪いんやない？検診行きよ」って言われたな。笑
- A**：やれるならこの仕事したかったなっていうのはありますか？
- 野**：それはやっぱりプロ野球選手やな。
- A**：この仕事は感情のコントロールが大事だと思っていますが、ストレス発散法はありますか？
やっぱりお酒ですか？
笑
- 野**：ストレス発散法はお酒じゃないですね 笑。
うーん…
- A**：タバコは止めましたもんね。
- 野**：タバコは止めましたよ。
- A**：じゃあコーヒーですかね？
- 野**：コーヒー。うん、コーヒーは止められないね。
- A**：城めぐり？
- 野**：あ、うん、今は城めぐりかな。止められないね。
- A**：城めぐりね、コロナで行けなくなっちゃったけど…笑。じゃあ「城めぐりのために仕事頑張る！」みたいな感じですか？
- 野**：うん、まあそうかな。元来はどちらかというと体育会系なので。小・中・高と野球少年だったから、体を動かす方がどちらかというとストレス発散になるというか。あの頃の練習はきつくて、今と違って「水は飲むな」やし。部活の休みは正月しかないし。本当にすごいんよ、プレッシャーの耐え方とか。あの時の経験があるから今の自分があるのかな。って今になって思うかな。
- A**：めぶき園の園長になってどうですか？
- 野**：園長になって？うーん。それはね、やっぱりさ、めぶき園の園長は五十嵐康郎理事長がずっとやってきたから、すごいプレッシャーはありますよ。全国自閉症施設協議会会長とかいろいろ役をしてきて、母体のめぶき園ですから。大分県だけじゃなくて全国ですから。その辺のプレッシャーもあります。
- A**：めぶき園に入社した時に園長になると思っていましたか？
とか、園長になりたいかと思ってましたか？
- 野**：そんなのは全然思ってないですね。園長とかその辺は全く想像がついてないので。日々の現場で支援に追われていたって感じですかね。
- A**：身近でよく理事長の話を聞いてきたと思いますが、その中で印象に残っている話はありますか？
- 野**：いろいろあるなー。僕が入った時、理事長はまだ現場に出てたし、パニックの対応とか理事長直伝だからね。タイミングとか。いろいろあったなー。理事長が信念を曲げなかったから、それでずっとやって来て今がある。ぶれずに信念を貫いてくれたから、うちの法人がある。
- A**：めぶき園をこれからどうしていきたいですか？
- 野**：これまでの流れを継承して、めぶき流のスタイルを貫くとか。僕らのやってきたことは間違いじゃなかったと確信が持てるので、これを続けていく信念が大切であると思います。
- A**：(拍手) 今日ありがとうございます。
今後ともよろしくお願いします。

令和2年4月1日より法人本部が大分市中戸次に移転しました!



本部全景

大会議室

新住所

〒879-7761
大分市中戸次5620番地1
TEL 097-574-8688
FAX 097-574-8687
honbu@moeginosato.net

◆ 協力者御芳名 ◆
(順不同)

- 西日本土木 株式会社 代表取締役社長 隈田 英樹 様
- 株式会社 大分銀行 犬飼支店長 秦 政彰 様
- 株式会社 大建設 様
- 株式会社 堀文 代表取締役社長 堀 雄太郎 様
- 九総管理 代表 大塚 元夫 様
- 株式会社 柴田産業 代表取締役社長 柴田 雅信 様
- 有限会社 えとう印刷 代表 衛藤 勝志 様
- 株式会社 富士設計 代表取締役 和田 潔 様
- 大久保損害保険事務所 様
- 株式会社 エコア大分支店 様
- 堀内 桂輔 様
- 株式会社 高松 昌弘 様
- 株式会社 高建築事務所 代表取締役 高 彰宏 様
- キッズアカデミー保育園 園長 山崎 法子 様
- 株式会社 ダイケンホーム 様
- 株式会社 レイメイ藤井 大分支店長 中上 博之 様
- 株式会社 パシフィックシステム 様
- 株式会社 ジャクエツ大分支店 様
- 高橋歯科医院 院長 南部 貴志 様
- 川崎 直充 様
- 有限会社 久保平自動車 様
- 有限会社 橋本書林 様
- 中戸次 川床自治会長 板井 伸孝 様(大分市)
- 中村 和美 様
- 旭産業 株式会社 様
- 下の原自治会長 坂田 雄治 様

大分市

法人本部

大分県大分市中戸次5620番地1
TEL 097-574-8688
FAX 097-574-8687
honbu@moeginosato.net

こども発達支援センター 大分なごみ園

大分県大分市丹生210-3
TEL 097-524-3630
FAX 097-524-3637
oitanagomien@moeginosato.net

こざいこども園

大分県大分市大字屋山1658-6
TEL 097-528-9900
FAX 097-528-9911
kozai@moeginosato.net

戸次なごみ園

大分県大分市中戸次4454-1
TEL 097-578-8323
FAX 097-578-8324
hetsuginagomi@moeginosato.net

大分県発達障がい者支援センター ECOAL

大分県大分市中島西1丁目4番14号 市民の権利ビル202
TEL 097-513-1880 FAX 097-513-1890
ecoal@moeginosato.net

へつぎ保育園

大分県大分市中戸次5620
TEL 097-574-8673 FAX 097-574-8674
hetsugihokuen@moeginosato.net

豊後大野市

障害者支援施設 めぶき園

大分県豊後大野市犬飼町下津尾4355-10
TEL 097-578-0818
FAX 097-578-0819
mebukien@moeginosato.net

いぬかいこども園

大分県豊後大野市犬飼町田原1419番地
TEL 097-578-0706
FAX 097-578-0710
inukai-hoikuen@moeginosato.net

いぬかい子育て支援センター
ゆうゆうキッズ

大分県豊後大野市犬飼町田原1416番地1
TEL 097-578-0188
FAX 097-578-0166
youyoudkids@moeginosato.net

障がい福祉サービス事業所
どんこの里いぬかい

大分県豊後大野市犬飼町久原1863番地8
TEL 097-578-0077
FAX 097-578-1226
donko@moeginosato.net

ホームヘルプサービスセンター らすかる

大分県豊後大野市犬飼町下津尾4355-10
TEL 097-578-1888
FAX 097-578-0819
rasukaru@moeginosato.net

相談支援事業所 プラス

大分県豊後大野市犬飼町田原1416番地1
TEL 097-578-0188
FAX 097-578-0166
plus@moeginosato.net

こども発達・子育て支援センター
なかよしひろば

大分県豊後大野市犬飼町田原1414番地1
TEL 097-586-8811
FAX 097-586-8818
nakayoshi@moeginosato.net

ライフサポートセンター
なごみ園

大分県豊後大野市犬飼町大寒2149番地1
TEL 097-586-8070
FAX 097-586-8071
nagomi@moeginosato.net

グループホーム かわしま

大分県豊後大野市犬飼町下津尾3706-8
TEL 097-578-0885

いぬかいこども園 なかよしホール

大分県豊後大野市犬飼町田原1421-40

編集後記

コロナ禍で様々な自粛を求められている世の中ですが、皆さんは自宅を何をして過ごしていますか。私は、ここぞとばかりに筋トレをすればいいものを、ダラダラとテレビや本を見ている。皆さんのお家時間の隙間にちょっとだけ、このASSISTを読んでいただき、楽しんでもらえたらと思います。「自粛が終わったらやりたいこと」を目標に今はじっと堪えてみんなでステイホーム時間を楽しみましょう。

発行者：社会福祉法人 萌葱の郷
大分県大分市中戸次5620番地1
TEL 097-574-8688

印刷所：株式会社 エポックアート